（様式第1号）

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票（評価対象年度：令和7年度）

施　設　の　名　称	矢本海浜緑地
指 定 管 理 者 の 名 称	株式会社東北ダイケン
施 設 所 管 部 課 (室)	土木部都市環境課

1. 当該施設の管理形態の推移【施設所管課記入】

期　　間	管理形態	指定管理者（管理受託者）の名称	摘 要
平成31年 4月 ～ 令和 6年3月	指定管理者	株式会社東北ダイケン	
令和 6年 4月 ～ 令和11年3月	指定管理者	株式会社東北ダイケン	
年 月 ～ 年 月			

※ 管理形態欄には、直営・管理委託・指定管理者の別を記入

2. 現指定管理者の概要【施設所管課記入】

指 定 管 理 者 の 名 称	名 称	株式会社東北ダイケン
	所在地	仙台市青葉区一番町3丁目6−1 一番町平和ビル
指　定　期　間	令和6年4月1日 ～ 令和11年3月31日 （5か年）	
募　集　方　法	■ 公募 □ 非公募	

3. 施設の概要【施設所管課記入】

施　設　の　名　称	矢本海浜緑地	
所　在　地	東松島市みそら一丁目	
設　置　年　月	平成31年4月	
根　拠　条　例　等	県立都市公園条例	
設　置　目　的	石巻広域都市計画区域内において、豊かな緑の中で広く県民に健康的なレクリエーションに供することを目的として設置した。	
施　設　の　内　容	敷　地　面　積	32,000㎡
	構　　造	都市公園（広域公園）
	内　　容	バーベキュー広場、遊具広場、芝生広場、第一駐車場、管理棟、トイレ棟
開　館　（　所　）　日	年末年始（12月29日から1月3日まで）を除く日	
開　館　（　所　）　時　間	4月～9月：午前8時30分～午後6時 10月～3月：午前8時30分～午後5時	
指 定 管 理 者 が 行 う 業　務　の　範　囲	(1)公園全体の管理運営業務（管理運営にかかる総務事務等） (2)行為の許可申請の受付及び許可並びに利用料金の徴収業務 (3)利用管理業務（公園利用にかかる各種サービス業務等） (4)公園全体の維持管理業務（遊具などの点検や除草等）	
利　用　料　金　制	採 用 の 有 無	■ 有 □ 無
	利 用 料 金 の 名 称	行為許可利用料

4. 施設利用実績【施設所管課記入(太枠内は指定管理者記入)】

(1) 開館(所)日数及び利用者数

項　　目	事業計画	実　績		対計画比 (C)/(A)	対前年度比 (C)/(B)
	評価対象年度 (令和7年度) (A)	前　年　度 (令和6年度) (B)	評価対象年度 (令和7年度) (C)		
開館(所)日数	359　日	359　日	359　日	100.0%	100.0%
延べ利用者数	270,000　人	268,328　人	253,200　人	93.8%	94.4%

※ 対象施設が複数ある場合は施設ごとに記入

(2) 延べ利用者数の内訳

項　　目	事業計画	実　績		対計画比 (C)/(A)	対前年度比 (C)/(B)
	評価対象年度 (令和7年度) (A)	前　年　度 (令和6年度) (B)	評価対象年度 (令和7年度) (C)		
一般来園	270,000　人	268,328　人	253,200　人	93.8%	94.4%
合　　計	270,000　人	268,328　人	253,200　人	93.8%	94.4%

5. 管理運営収支実績【施設所管課記入(太枠内は指定管理者記入)】

(1) 収入　　(単位:千円、%)

項　　目	事業計画	実　績		対計画比 (C)/(A)	対前年度比 (C)/(B)
	評価対象年度 (令和7年度) (A)	前　年　度 (令和6年度) (B)	評価対象年度 (令和7年度) (C)		
県指定管理料	23,800	23,800	23,800	100.0%	100.0%
利用料金収入	0	0	0	-	-
その他	0	0	0	-	-
収 入 計 (a)	23,800	23,800	23,800	100.0%	100.0%

(2) 支出

人件費	13,400	12,181	12,858	96.0%	105.6%
施設管理費	11,520	10,856	11,078	96.2%	102.0%
事業運営費	0	0	0	-	-
その他	0	0	0	-	-
支 出 計 (b)	24,920	23,037	23,936	96.1%	103.9%

(3) 収支

収　支 (c)=(a)-(b)	-1,120	763	-136	12.1%	-17.8%
前期繰越収支差額	0			-	-
次期繰越収支差額	0			-	-

※ 自主事業を実施している場合は、上記に準じて、自主事業の収支実績を別掲

自主事業収入	1,600	1,434	1,378	86.1%	96.1%
自主事業支出	480	57	401	83.5%	703.5%
収　支 (c)=(a)-(b)	1,120	1,377	977	87.2%	71.0%

6. 評価対象年度（令和7年度）の管理運営評価【指定管理者・施設所管課記入】

主な視点	項　目	事業実績 【指定管理者記入】	指定管理者の自己評価 【指定管理者記入】	評価	県の評価 【施設所管課記入】	評価
経済性	施設・設備の維持管理業務の実施	・遊具、浄化槽点検など施設点検を計画通り実施し、点検時の不具合箇所については、早急に修繕対応するなど施設の安全対策に努めた。また、毎日の清掃活動にて施設の美観維持に努めた。 ・緑地管理の施工数量についても仕様以上の施工を実施した。 ・管理作業は利用者や作業者の安全を第一に、注意喚起のため、のぼりを立てて実施した。 ・水遊び場の水質管理及び浄化槽点検を定期的に実施した。 ・ふわふわドームの朝露対策として毎日、拭き上げを行い事故防止に努めた。 ・トイレ利用者が増加しており日々、美観維持、衛生的な清掃に努めた。	・事業計画書以上に実施できた。	A	施設・設備については、点検や清掃が事業計画どおりに実施され、気象警報及び地震発生の都度、異常の有無を確認する等、適切に維持管理されたものと認められる。	A
	収支実績	上記「5. 管理運営収支実績」のとおり	支出計画については予定内で収まった。	A	適切な収支及び事業計画に基づき、安定した収支となるよう努めたと認められる。	A
効率性	管理運営体制	・現地責任者1名、施設管理員4名配置。本社担当デスク1名、統括責任者1名で実施 ・毎月、担当デスク（阿部）が巡回時にスタッフ教育及び作業進捗状況の確認を実施（作業計画、作業内容の安全確認、事故事例に伴う安全対策、個人情報管理、BQ受付対応指導等）	・事業計画書以上に実施した。 ・運営管理等に支障をきたすことなく管理運営を遂行できた。	A	県立都市公園条例に基づく行為許可業務等、管理運営が適切に実施されていると認められる。	A
	人員体制	正規　7 人　非正規　0 人				
	運営業務（ソフト事業等）の実施	・パンフレットを配備し公園の広報活動を実施した。 ・管理運営日誌を毎日、詳細に記載し、本社へ送信報告した。 ・年末年始休園日や公園情報を適宜、HPや掲示板にて案内した。 ・パークゴルフ場利用者による公園駐車場満車も定期的に発生したが、都度、看板設置等で対応した。	・事業計画書通りに実施した。 ・新規のふれあいサポーター募集も含め、公園利用者への認知度アップ及びPR活動を引き続き実施していく。	A	ふれあいパークサポーターの募集や協働、ホームページを利用した情報発信等、事業計画に沿って適切に運営されたと認められる。	A
有効性	利用実績	上記「4. 施設利用実績」のとおり	・夏季の猛暑及び冬期の寒波の影響で利用者が減少しました。前年比94%	A	天候に左右されない自主事業の拡充等により、引き続き公園の利用促進に努められたい。	A
	利用者サービスの向上	・ホームページを活用して利用者及び子育て世代に公園PR活動ができた。 ・炊事棟の衛生面の管理を重視してシーズン中は掃除回数を増やした。 ・花壇増設や樹木害虫除去、遊具広場の冠水及びぬかるみ対策を都度実施して来園者から好評だった。 ・2階会議室の授乳室は利用者が増加しており、今後も幅広く告知していきます。 ・土日祝日は、ふわふわドームが大変人気でけがのないよう監視員を常駐した。 ・水景施設の水質塩素量管理を毎日徹底することで安心して幼児が遊べるように管理しております。	・事業計画書通りに実施できた。	A	事業計画に基づく事業のほか、海上保安庁の体験イベントを実施し、いずれも参加者に好評であることから、適切に実施されたと認められる	A
	利用者の苦情、要望等の把握とその反映	・アンケート要望、苦情については、指定管理期間が6年目に入り少なくなっており、遊具、バーベキューなど遊べる公園として感謝のお声が多く寄せられております。日陰がほしい要望もパーゴラの増設工事が終了し対応できております。	・事業計画書通りに実施できた。	A	苦情や要望については、おおむね適切に対応していると認められる。	A

その他	県民の平等利用	・公園利用及びバーベキュー利用について平等利用に配慮した管理を行った。	・公平、平等な利用の確保に努めた結果、苦情等は発生しなかった。	A	利用については、公共性及び公平性を尊重しているものと認められる。	A
	安全対策	・施設の巡回点検を毎日2回行い、特に遊具においては、日常点検講習受講者による定期遊具点検（月2回）及び法定遊具点検（年2回タカオ） を行い安全管理を徹底した。 ・防災避難訓練を行い、指定避難場所の大曲小学校への避難を実施した。 ・芝生管理作業は、繁忙日の土日を避けて行い、利用者への安全を確保、作業もヘルメット、プロテクター着用にて労働災害防止に努めた。 ・暴風警報発令回数が年々増加しており矢本地区は特に強いため利用者への注意喚起を行い事故防止に努めた。 ・シーズン中の水遊び場における事故防止のため保護者への注意喚起を実施した。 ・パークゴルフ場の駐車場満車における公園側への駐車利用者への利用ルールの周知（園内放送）を行い車両事故防止に努めた。 ・ふわふわドームの利用者増加から事故防止のため、時間による入替制及び人数制限を実施した。	・遊具や水景施設は安全を第一に作業や点検等を実施、利用者への注意喚起も実施して事故防止に努めました。	A	利用者の安全の保全や事故防止の取組の結果、昨年度に引き続き事故が発生しなかったことから、適切な安全対策が講じられたと認められる。	A

主な視点	項　　目	事業実績 【指定管理者記入】	指定管理者の自己評価 【指定管理者記入】	評価	県の評価 【施設所管課記入】	評価
その他	個人情報の保護	・個人情報保護基準に則り、個人情報の取り扱いを行った。	・個人情報の漏洩は発生しなかった。	A	指定管理者が定めた個人情報保護規程に基づいた適切な情報管理が行われたと認められる。	A
	自主事業の実施	・自主事業として、バーベキュー利用者向けに炭と着火剤、網を販売した。 ・毎年恒例のクリスマスリース作り体験会を実施した。 ・海上保安庁の体験イベント及びパネル店を開催し大変好評でした。 ・土日祝は、キッチンカーを導入し、利用者から大変喜ばれた。 ・モルックの無料貸出 ・プレーパーク事業開催　プレーワカーズ様と2回開催 （黒澤さんのブルーインパルス写真展は日程が合わず開催できませんでした）	・写真展のみ開催できませんでした。	A	事業計画に基づく事業のほか、陸海空自衛隊パネル展を実施し、いずれも参加者に好評であることから、適切に実施されたと認められる	A
	その他の取組	・環境配慮の取り組み ・水景施設の利用開始温度を25度に設定している。 ・定例所長会議開催5人（年4回）運営向上、利用促進、安全対策など協議 ・新設遊具（インクルーシブ遊具）の宣伝及び利用案内	・事務所内の冷暖房温度や照明の適正管理を実施した。	A	省エネルギー型自動販売機の設置、コピー用紙のグリーン購入等により、環境配慮の取組が認められる。	A
総合評価			管理運営開始から7年目となり公園内の改善及びスムーズな管理運営に努め東松島市、石巻市外にもPRできたと認識する。 新設遊具も増加しており、事故防止対策として日頃の点検、巡回などが施設維持管理が大事と認識する。 土日祝は、駐車場が満車となる日が多く、遊具、バーベキューで仙台や岩沼からも来園しており遊具が多いのでファミリーから人気のようです。	A	昨年度に引き続き、公園施設に起因する事故が発生せず、適切に施設の管理・運営がなされていたものと評価できる。 異常気象に伴う臨時閉園時も速やかに対応し、利用者の安全確保に努めたと認められる。	A

【指定管理者が行う自己評価の基準（目安）】

評　価	評　価　の　考　え　方
S	年度事業計画書等の内容を上回る実績であり、優れた管理運営を行った。
A	年度事業計画書等の内容と同程度の実績であり、適正な管理運営を行った。
B	年度事業計画書等の内容を下回る実績であり、さらなる工夫・改善が必要である。
C	年度事業計画書等に基づく管理運営が適切に行われなかった。大いに改善努力が必要である。

【県が行う評価の基準（目安）】

評　価	評　価　の　考　え　方
S	年度事業計画書等の内容を上回る実績であり、優れた管理運営が行われた。
A	年度事業計画書等の内容と同程度の実績であり、適正な管理運営が行われた。
B	年度事業計画書等の内容を下回る実績であり、さらなる工夫・改善が必要である。
C	年度事業計画書等に基づく管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善努力が必要である。

7. 施設管理運営の課題等【指定管理者・施設所管課記入】

項　　目	指定管理者 【指定管理者記入】	県 【施設所管課記入】
管理運営の課題等	開園8年目となりさらなる来園者増加にむけて自主事業の実施にて利用者拡大を図る。 インクルーシブ遊具の利用促進、授乳室の利用促進など広報PR、利用者サービスに努めたい。	職員研修等の記録を回覧し、職員間で情報共有を図っていただきたい。 自主事業としてプレイパークを開催するなど、利用者のニーズに合わせた取り組みを積極的に行っていただいたものと評価する。 県が順次設置しているインクルーシブ遊具や、指定管理者が整備した授乳室などの施設の適切な維持管理や、利用促進に向けた取り組みを引き続き行っていただきたい。 これまでの管理運営で培ってきたノウハウを活かし、公園の更なる魅力向上につながるような管理運営に努めていただきたい。